

情報名	第44回古河桃まつり
期日又は期間	令和2年3月20日(金・祝日)～4月5日(日) 午前9時～午後5時
場 所	古河公方公園(古河総合公園) (古河市鴻巣399-1)
内 容	<p>古河の春、古河の花「ハナモモ」が咲き誇る恒例の「古河桃まつり」を古河公方公園(古河総合公園)で開催します。</p> <p>会場には、5種類、約1,500本の桃の花が咲き、園内は桃色一色に彩られ、その様子はまさに桃源郷を思わせます。</p> <p>まつり期間中は、ステージイベントをはじめ、熱気球、人力車も行われます。また、野点や物産品・地元出店のグルメの販売もあり、毎年多くの来場者で賑わいます。</p> <p>期間中は桃むすめが来場者を出迎えます。</p> <p>◎熱気球体験：大人1,000円 小学生以下500円 ◎チャリティー人力車：乗車料はチャリティー募金でお願いします！</p> <p>★市内散策ポイント★ 桃まつり会場から車で約5分、古河駅西口周辺には、城下町古河の歴史の遺構が点在しています。歴史散策や、レストラン「唐草」、お休み処「坂長」、「みらい蔵」でお食事をどうぞ。</p> <p>○駐車料金：普通車(500円)、バス(2,000円)、二輪車は無料</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>会場では「桃むすめ」がお出迎え</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>園内に咲き誇る約1,500本の花桃</p> </div> </div>
交 通	<p>車： 東北道 館林ICより約30分・久喜ICより約35分 圏央道 境古河ICより約35分</p> <p>電車： JR宇都宮線 上野・東京ライン 湘南新宿ライン「古河駅」下車 徒歩約35分 東武日光線 「新古河駅」下車 徒歩約40分</p> <p>※桃まつり期間中のみ、古河駅西口から会場往復の臨時バス運行(有料) (片道 大人200円/小人100円)</p>
問い合わせ先 (ホームページアドレス)	<p>古河市観光協会 担当：佐藤</p> <p>TEL：0280-23-1266 FAX：0280-23-3088 Email：kankou@city.ibaraki-koga.lg.jp HP：「こがナビ」http://www.kogakanko.jp/</p>
別添チラシ等	有

合併15周年記念事業

第44回

古河

桃

まーり

ようこそ日本一の

花桃の里へ



桃香9歳

©2013 古河市文化協会/K.Asano #261316

令和2年 3月20日(金) ~ 4月5日(日)

会場 古河公方公園(古河総合公園)茨城県古河市鴻巣399-1

主催・問合先 古河市観光協会 Tel.0280-23-1266

こがナビ

検索



※入園無料 (別途駐車料金がかかります)



ジャパンフリトレー株式会社

協賛

古河桃まつり 会場マップ



博物館等のごあんない

古河歴史博物館

墨魂
～書人立石光司の仕事～
期間：3/14～5/5

古河街角美術館

第9回
古河の絵画美術展Ⅱ
期間：2/13～4/22

古河文学館

永井路子の
史伝文学
期間：1/25～5/21

篆刻美術館

第24回 古河市中学生
卒業記念篆刻展
期間：3/10～4/23



- 電車** ・JR宇都宮線・上野東京ライン・湘南新宿ライン「古河駅」下車 徒歩30分
・東武日光線「新古河駅」下車 徒歩40分
- 自動車** ・東北自動車道「館林IC」より約30分・「久喜IC」より約35分
・圏央道「境古河IC」「五霞IC」より約40分

特産品

- ・鮎甘露煮・地酒・どぶろく
- ・桃ワイン・御家寶・和菓子
- ・お茶詰め放題・花苗
- ・傘・天然酵母パン(かぼちゃ) など

グルメ

- ・桃太巻き・かき揚げ天そば
- ・餃子・から揚げ・赤飯
- ・トッポギ・焼とり・イカ焼
- ・かき揚げ丼・焼きそば
- ・豚汁・ジャンボステーキ
- ・ジャークチキン・ケバブ
- ・タコス など

古河の川魚料理

豊かな水に育まれた伝統的な食文化である古河の川魚料理。老舗の名店の味をどうぞ。



七福カレーめん

古河市にある唐辛子取扱高日本一の企業と地元飲食店のコラボレーション!!
古河でしか味わえないB級グルメ「古河の七福カレーめん」をどうぞ。



桃林の由来

江戸時代初期、古河藩主土井利勝(どいとしかつ)が、江戸で家臣の子供たちに桃の種を拾い集めさせ、古河に送って農民に育てさせたのが始まりです。領地では、燃料となる薪が乏しかったので、成長が早く、果実が食料となる桃が選ばれました。昭和50年の古河総合公園の開園を機に、花の桃(花を觀賞するための桃)を植えて江戸時代を偲ぶ桃林を復活させました。